



元寮生・訓練生は今・・・



2017年10月、18期生として合宿訓練に参加したH君(当時28歳)に話を聞きました。西多摩地域出身で今も実家暮らしをしているそうです。

高校卒業後、コンビニで週3日およそ4年間働いていたが、品出しや片づけ、公共料金等やるべきことが多く、シフトの関係で店長が信用できなくなり退職後、人と関わりたくなくなり1年間ひきこもった。その後家電量販店のレジの仕事に就いたが、毎回なぜ数字が合わないのかわからず、「教えたことは1回で覚えろ!」と言われて腹がたち、次の仕事を決めて、1年で退職した。次のピッキングも1年で退職した。25歳の時、父親と一緒に自動車部品工場に勤めた。怒号が飛び交う職場は7か月で退職した。その後、印刷会社に勤めたが、派遣社員から「できなきゃぶっ殺すぞ!」と言われ、上司に相談したが、動いてくれず退職した。自分が続けられる仕事はあるのか、これからどうしたらいいのか分からず、ハローワークに行ったところ、当時拝島駅の近くにあった多摩若者サポートステーションを紹介された。ここで職場実習を体験する中で、合宿訓練を案内され、「要領が悪い自分が、やみくもに仕事を探して採用されても続かない。ちゃんと訓練した方がいいのかな」と思い、参加することにした。

訓練は3月までだったが、地元の医療機器の会社に決まり、2月に退所した。が、ひと月後に会社が埼玉に移転することが決まり、遠方になるため退職。その後すぐ多摩サポ経由で実習先企業Hを紹介され食品製造のレーンで5月から働き始めたが、3か月で退職。多摩サポのスタッフから、実習先企業Iの求人募集を聞き応募した。まずは実習から受け入れてもらい、正式に採用されて6年経った。熟考せず行き当たりばったりで動いてしまうことが少なくなく、機械を使う作業も多いので、注意を払いながら仕事をしないといけないので、上司からよく注意される。

昨年秋頃から、自分の課題と向き合ったり、自分の中の洗い出しをしたいと思い、多摩サポを利用して働き出した利用者や元訓練生らが集う土曜日に多摩サポに通っている。20年位思考を停めて生きていたので、年齢にふさわしい社会人としての知識量を求められても、対人面に課題を抱えている自分には難しい。これでもか!というほど一人立ちできるまで教えてもらえれば、自分と一緒に働くも自分も不安にならないのでは・・・とも思う。人のことを否定したくないし、否定する人が理解できない。みんな生きることに必死だし、みんなできない時あったはずなのに、できる前提で求めてくるのがしんどい。この歳なんだからこれくらいできて当たり前だろ!と言われるの辛い。自分のできていないことを自覚して、ちゃんと自分で立って歩くこと、自分のペースであること、お金より自分の心と体を大事にして生きていきたい。

◆今月の寮生・訓練生の内訳◆

【年齢】16歳～42歳 【平均年齢】27.2歳
【状況】6月は訓練生1月生は就活メイン、4月生は職場実習が開始し、バイトしている寮生が多いので、作業に出られるワカモノ不足中。逆にスタッフに余裕があるので、手厚い寮生対応月間です♪

◇編集後記◇

あれ?梅雨は??5月の方がよく降った気もしますが、いよいよ湿度の高い夏目前!! 今年の福生七夕まつりは7月20日・21日。例年通り出店します。はたして昨年のような賑わいをみせるのか・・・?!ちょうど準備が始まったところです。親御さん、元寮生・訓練生、関係者のみなさん、ぜひ遊びにいらしてください。(場所は福生市本町94-9)



7月5日にある日本情報処理検定試験に向けて目下練習中!